

〈資料2〉

令和3年度

第2回宇治市小中一貫教育推進協議会 当日資料

令和4年3月11日(金)18時00分～

宇治市役所 8F 大会議室

目 次

○ 黄檗中学校ブロック 資料	… 1
○ 木幡中学校ブロック 資料	… 3

小中一貫教育の推進について

宇治黄檗学園

宇治市立宇治小学校

宇治市立黄檗中学校

1 小中学校が一体化した学校運営

- (1) 小中で一つの組織
小中合同で行う打合せ・職員会議・研修会
- (2) ライン会議・企画委員会・各領域部会
指導方針の確認、意見交換

2 系統的・継続的な指導の充実

- (1) 学習指導
ア課題解決型学習を手段としての非認知能力の一体的な育成
イ京都府学力診断テストや全国学力・学習状況調査の結果分析
- (2) 生徒指導
ア9年間の継続的な生徒指導の推進(実態・情報からの分析・指導)
イきめ細かな教育相談による課題を有する児童生徒や保護者への組織的な対応

3 小中一貫を生かした特色ある教育活動(令和3年度実施)

- (1) 中学校教員による小学校での授業の実施
ア英語科…5・6年で実施
イ体育科…5・6年で実施
ウ音楽科…5年で実施
- (2) 中学進学への不安解消
ア OBAKU ミーティング(6・7年生交流)
イ中学校部活動体験(他校では未実施)
- (3) 児童生徒の交流
ア黄檗 Play(黄檗 Walker、1・9年生交流)
イ学園体育大会中学校の部の見学
ウ学園会活動

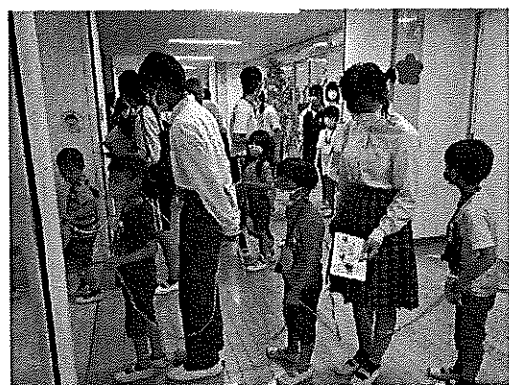
4 家庭・地域社会との連携

- (1) 学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的な推進
- (2) 周年事業実行委員会での熟議
- (3) ホームページ等を活用し、学園全体の取組の積極的な発信
- (4) 親のための進路説明会の開催

8 年 未来の担い手育成プログラム



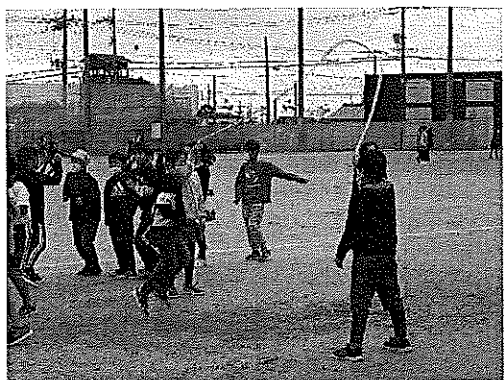
黄檗 Play(黄檗 Walker)



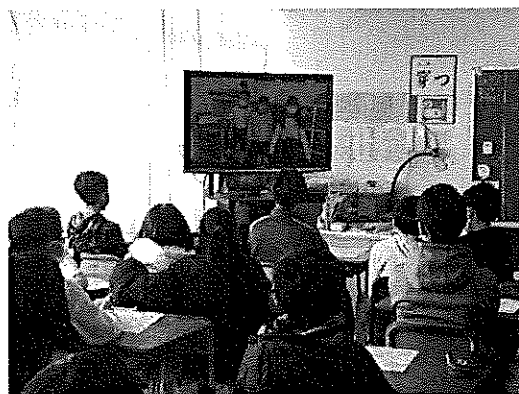
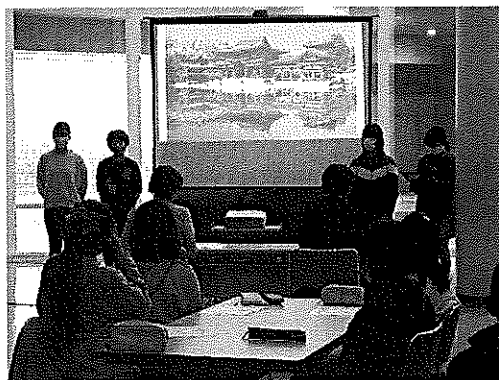
OBAKU ミーティング



学園会活動



6 年 絆の作り手育成プログラム



1. 本年度の目標・推進の方向性

【目標】

- ・学習指導要領（評価を含む）をふまえて、学力向上のための主体的、対話的な授業づくりに結びつく研修を木幡中ブロック全体で行う。
- ・3回の小中合同研修会において、各教科部会、連絡会毎に設定した課題について研修を深める。

2. 本年度の活動内容

- 3～4月 春休みの宿題 各小学校で卒業前に配付 → 中学校入学後に提出
- 6月 三校交流による小小連携の取り組み（木幡小、笠取小、笠取第二小）→ 中止
- 9月 吹奏楽部による小学校での発表会→ 中止
- 10月 小学生の中学校半日体験入学
- ・歓迎行事の取り組み、部活動の参観
 - 生徒会が中心となり作成した中学校の紹介ビデオとメッセージを小学校に送付に変更
- 11月 三校交流による小小連携の取り組み（御蔵山小、笠取小、笠取第二小）→ 中止
- 11月 おもろいやんか木幡（ふれあいフェスタ）→ 中止
- 2月 小学校作品展への美術部の作品展示→ 中止
- 2～3月 中学校3年担当教員の6年生クラスの参観

○小中合同研修会（年3回）別紙①

- ・連絡会（学力充実・いしずえ、児童・生徒理解、健康安全）では各校の現状を交流し、教科部会では学力の充実・向上を図るために、教科ごとにテーマ（課題）について実践、交流を行う。第3回小中合同研修会で実践の交流と来年度のテーマ設定を行い、次年度につなげる。主体的・対話的な授業づくりや学習指導要領における評価、評定についてより理解を深め、授業改善を図り、小中で系統的に学力の充実・向上を目指す。

6月 第1回小中合同研修会

- ・木幡中学校の授業研究会「学びの森①」への木幡中学校ブロック小学校教員の参加
- ・分散会（教科部会と連絡会）での実践交流、教科ごとのテーマを決定
- ・小中連絡会（小6の担任と中1の教師が交流する）
- 中止

8月 第2回小中合同研修会

- ・特別支援についての講演
- ・分散会（教科部会と連絡会）での実践交流
- 中止

11月 第3回小中合同研修会

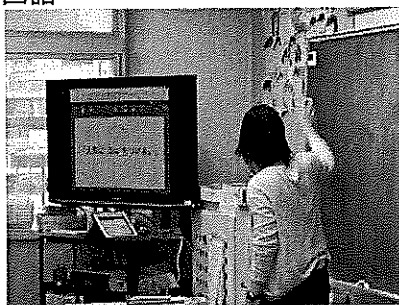
- ・木幡小学校での授業参観 → フリー参観に変更
- ・分散会（教科部会と連絡会）での実践交流、来年度のテーマ決定

3. 学力テストの質問紙の分析（小中全体）別紙②

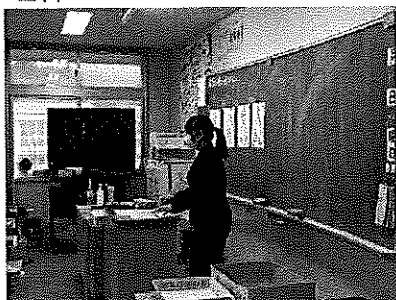
別紙① 第3回小中合同研修会

授業風景

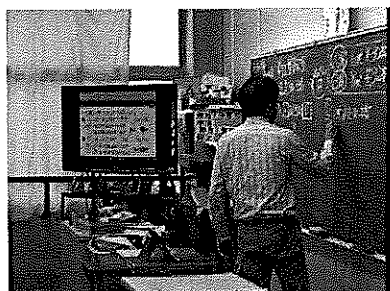
国語



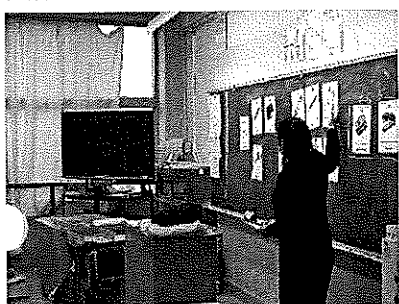
理科



算数



英語



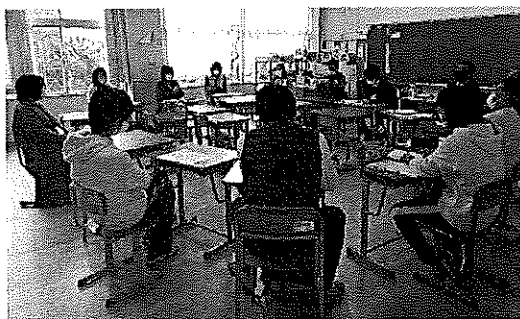
木幡小学校で3～6年生・すみれ学級のすべてのクラスのフリー参観を行いました。小中各校の先生が授業の様子を見学しました。いろいろな学年の授業を見ることができ、また、学年によつての違いを感じることができました。

分散会

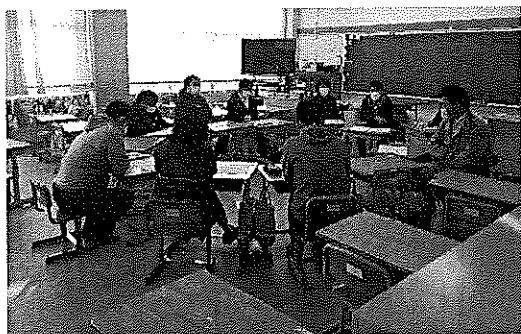
教科部会(英語)



連絡会(児童・生徒理解)



教科部会(生活・社会)



教科部会(生活・理科)



別紙② 令和3年度全国学力診断テスト生徒質問紙の分析

○質問に対して

1 当てはまる

2 どちらかという当てはまる

3 どちらかという当てはまらない

4 当てはまらない

を選択、学校ごとの質問紙の集計をもとに全国平均と比較、グラフの形でグラフを分類、それをもとに分析

右表は1例

国語 算数(数学)について(小中全体で)

国語 算数の勉強が大切な

A	小	国算	全国と同程度
B	小	国算	全国より高い
C	中	国算	全国より高い
		数	1低2高

(白)	7割以上	当てはまる
(青)	7割以上	当てはまる
(青)	6割程度	
(紫)	7割以上	12足して

大切

国 算の勉強が好きか

A	小	国算	1低2低
B	小	国算	1低2低
		算	1低2高
C	中	国算	1低2低
		数	4高

(赤)	7割以下	12足して
(赤)	7割以下	12足して
(青)	7割以上	12足して
(赤)	5割以下	12足して
(緑)	3割以上	当てはまらない

嫌い

国 算の勉強の内容がわかる

A	小	国算	1低2高
B	小	国算	1低2高
C	中	国算	1低2低
		数	1低2低

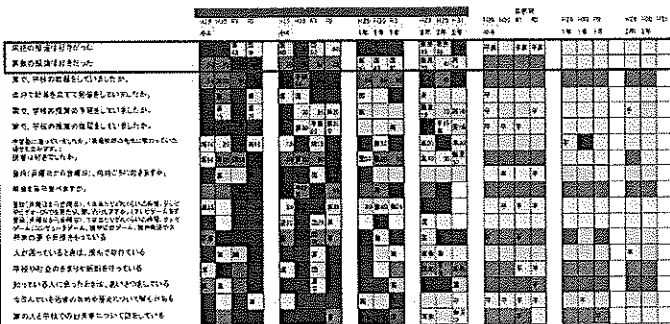
(黄)	7割以上	12足して
(黄)	7割以上	12足して
(赤)	7割以上	12足して
(赤)	7割以下	12足して
		(1が全国の半分)

小学
分かる

中学
分から
ない

京都府学力診断テスト

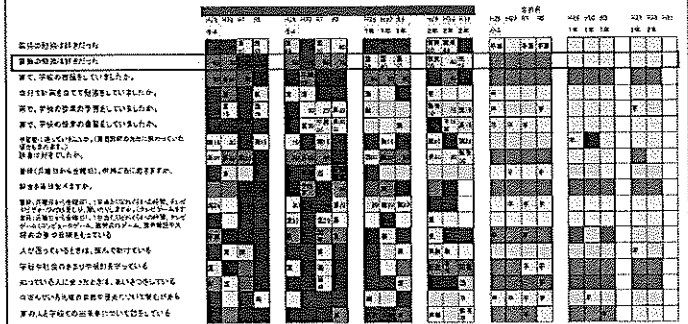
分析



ブロック

算数は国語より、学力と「好きだ」の相関関係が強い

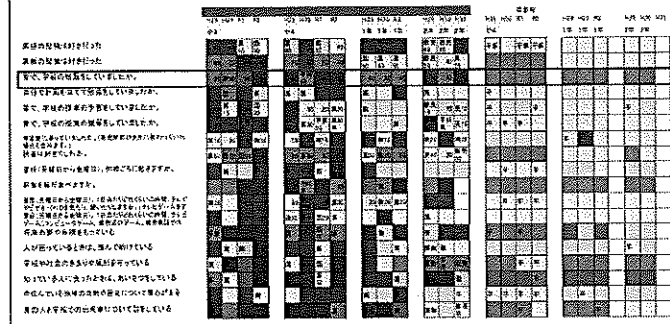
分析



京都府

算数が好きだと学力の相関関係は小学校のほうが中学校より高い傾向

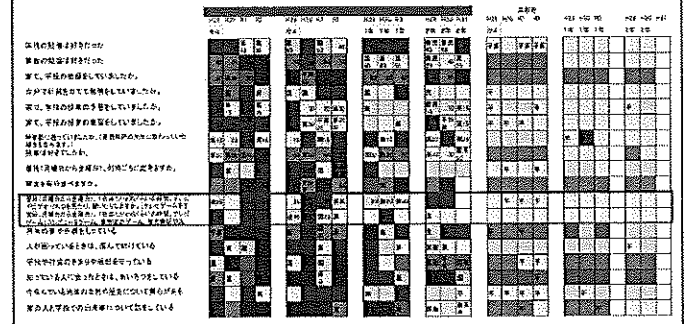
分析



ブロック

宿題をやると学力は相関関係がある傾向
小学校は「当てはまる」90%ほとんどの児童が宿題している
中2は「当てはまる」40% → 年齢が上がると減る傾向

分析



全体

テレビやゲーム、携帯をやる時間と学力は逆相関の傾向がある。当てはまる20~30%と低い
小学校は当てはまると答えている割合が中学より低いので、逆相関になっていない年もある